

金沢競馬経営改善計画

平成 1 9 年 3 月

石川県・金沢市

1 経営改善計画の方針

(1) 基本方針

競馬事業の目的に即し、早期に黒字化を達成するための取り組みを実施する。

(2) 取組方針

金沢競馬に関わるすべての者が一丸となって、計画期間内での経営改善に向けて不退転の決意で取り組む。

(3) 計画期間

平成19年度を初年度として、3カ年間とする。

2 経営改善計画の内容

(1) 振興策

① 魅力あるレース・番組の提供

- ・ 趣向を凝らしたレースの実施など、魅力ある番組編成に取り組む。
(準メインレースの導入、全国の女性騎手の招致など)
- ・ 馬券の多様な組み合わせと白熱した競馬を提供するため、1レースあたりの出走頭数を10頭以上確保する。

② ITを活用した販売促進

インターネット投票などIT企業との連携強化により、馬券発売を促進する。

③ 快適な環境づくり

明るく、清潔で、安心して楽しめるような快適な環境づくりをさらに推進する。

④ 効果的なPR活動

広告宣伝業務の全てを民間企業に委託し、重賞レースの実施時期などに合わせて積極的にPRを行う選択・集中方式のPR活動を実施する。

⑤ 冠レースへの参加促進

レースに個人、企業の名前を付ける冠レースへの参加呼びかけを積極的に行う。

⑥ ミニ場外発売所の設置検討

本場への影響が少ないオーナー方式による非滞留型のミニ場外発売所について、他場の動向を注視し、設置可否の調査・研究を進める。

(2) 他場との連携強化

開催曜日の変更により、東海地区との連携を強化する。

〔 名古屋競馬場での発売日数<H18>年間 9日→<H19~>年間46日
笠松競馬場での発売日数 <H18>年間18日→<H19~>年間46日 〕

(3) 経費の削減策

① 職員・従事員の削減

業務の外部委託をさらに推進することにより、職員及び従事員の削減を図る。

(職員の削減：<H19>▲3人、<H20>▲2人、<H21>▲2人)

② 民間委託の促進

更なる経費の節減を図るため、複数の業務を一体的に民間委託する包括外部委託方式の導入について調査・研究を進める。

(広報宣伝、警備、清掃、施設管理などの業務を一体的に委託)

③ ファン送迎バスの運行経費見直し

ファンへのサービス低下を極力抑えつつ、運行経費の更なる縮減に向けた取り組みを進める。

(利用率の低い運行ルートの見直し、最寄駅とのシャトル化など)

(4) 制度の改正要望

他の地方競馬主催者と連携しながら、引き続き、地方競馬の経営改善に資する制度改正について、国等への積極的な要望活動を行う。

(5) すべての競馬関係者の意識改革

職員のみならず、全ての競馬関係者の意識改革を図り、競馬関係者が一体となって経営改善に取り組む。

(関係団体連絡会の積極的な活用など)

3 計画の具体的な数値目標

(1) 自場開催時における売上の確保（1日あたりの売得額）

（単位：千円）

	H 1 9	H 2 0	H 2 1
金沢競馬場での発売分	86,000	85,000	85,000
他場での発売分	22,000	23,000	25,000
在宅投票による発売分	8,000	9,000	10,000
総 額	116,000	117,000	120,000

(2) 他場開催分の積極的な発売

〔 名古屋競馬分の発売日数<H18>年間18日→<H19~>年間55日
笠松競馬分の発売日数 <H18>年間19日→<H19~>年間39日 〕

(3) 魅力あるレース・番組の提供

馬券の多様な組み合わせと白熱した競馬を提供するため、
1レースあたりの出走頭数を10頭以上確保する。（再掲）

4 経営改善の見通し

計画期間の最終年度には、単年度収支の黒字化を達成し、経営を改善する。

5 計画の検証と公表

計画の達成状況について、定期的（年2回）に検証し、その結果を県民・市民に公表する。